

一 般 質 問 通 告 書

令和 6年 5月13日

議 会 議 長 様

議席番号 11 番

議員氏名 原 田 壽 々 子

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 令和6年度当初予算における反対討論の中での指摘内容に対する見解を問う	<p>窪田町長2回目となる令和6年度当初予算が、3月18日の本会議において可決されました。総額143億1,200万円の使途に対する歳出は、予備費も含め13款から成るものであります。我が会派創新において、主に8点ほどの疑義をとらえたわけですが、重要なポイントが何点かありますので、町の考えを再確認する意味で今回とりあげさせていただきます。</p> <p>(1) 令和5年9月の一般質問において、その年の12月までに答えをいただくはずであった病院誘致に対する私から町長への宿題であります。いまだにご返答がありません。なぜなのか。明らかにしてください。</p> <p>(2) 町長マニフェストである病院誘致の目的を再確認させていただくため、今一度明らかにしてください。その上で、その目的に対する今年度予算として充当しているところを教えてください。</p> <p>(3) 杉戸高野台駅西口駅前広場歩道補修工事費1,708万円について、全面改修ではなく補修工事とした理由について、町長のこだわりがあったということでしたが、それは何だったのか、今一度明らかにしてください。</p> <p>(4) 町立保育園3園において0歳児受入れを停止していますが、具体的な停止期間と、令和6年度の見通しについて明らかにしてください。</p>	<p>町長 副町長 健康支援課長 高齢介護課長 子育て支援課長 総合政策課長 都市施設整備課長 担当課長</p>

5月13日 午前・午後 9時10分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
<p>2. 高野台東の西調整池法面の崩壊と住居を挟む道路の危険度は</p>	<p>(5) クラウドファンディング型ふるさと納税の用途について、その考え方が4月の全員協議会においても行政側との齟齬(そご)が生じたまま埋まらない部分がありました。ここは何よりも寄付者の思いの部分、大切なお金でありますので曖昧な見解や齟齬があってはならないと考えます。今一度明らかにしてください。</p> <p>西調整池の法面は現在、草木が伸びているため、西側線路を挟む道路を通学する児童は見えづらく、防犯上も問題がある場所になっています。昨今その法面が30年以上経過する中で少しずつ崩れているという通報を受け、上下水道課、住民協働課と現場を見に行きました。</p> <p>ブロックを積み重ねているだけの法面の工法は、現代では違法とされている空積みといわれているものと認識できました。そこから、住居を挟む道に亀裂が生じています。震度7クラスの地震が来れば道ごとごっそり崩落の危険があると懸念致します。</p> <p>そこで、以下伺います。</p> <p>(1) 区長によって防犯上の問題が指摘された見通しが悪い通学路の草木の伐採について、今後の計画は。</p> <p>(2) 法面の調査予定は。</p> <p>(3) どの程度危険なのか、そしてその対策と住民の心構えについての住民説明会の要望が出ているが見解は。</p> <p>(4) あくまでも町だけで改修するものなのか。</p>	<p>町長 副町長 上下水道課長 都市施設整備課長 担当課長</p>